

園だより あおいぞら 8月号

令和7年7月15日（火）熊本大学教育学部附属幼稚園



♪園長のコラム♪ 時代が変わろうとも・・・

6月に梅雨明けし、毎日とても暑い日が続いております。「夏がきました！子どもたちと一緒に、楽しみましょう」と言いたいところですが、熱中症の心配をしないとはいけません。これまでにない世の中の様々な変化についていくのが大変です。

🌻 父母の会講話「こどものゲーム/ネットのつきあい方」 丸-ルカリセー 守谷 美沙子 先生
父母の会のご講話で教えていただいたことを振り返りたいと思います。

私が小さい頃、今のゲームやネットのように言われていたのは「テレビ」でした。親からテレビから離れて長時間見ないことをうるさく言われたものです。理由は、「目が悪くなる、勉強しない」でした。しかし、テレビには必然とルールがありました。あのころは、テレビは家庭に一台でしたので、団らんの中で見る、見る番組は、親との約束で決められていたのです。今考えると、団らんの中で見ることができたテレビは、ある意味、豊かな幸せをもたらしてくれていたのかもしれない。

タブレットやゲーム、仮想空間でのコミュニケーションは、依存性が高く、脳に影響してしまい、人格形成の基礎を培っている幼児期にどう考えてもいいことの方が少ないような気がします。ゆっくりと知らないうちに（大切な成長期頃）、身体の不調を招いてしまうからです。しかし、これから、子ども達が大きくなるにつれて、AIなどから切り離して生活することは困難になります。

そこで、守谷先生はこう言われました。「親子で話し合いルールをきめよう」「ゲームよりも楽しいことを見つけよう（体験活動）」子どもさんと顔を合わせ、お互い（親子）の表情や気持ちを感じながらコミュニケーションを取り、話し合い、たくさんの経験をする。時代が変わっても、豊かな人生を送るため、温かい人間関係をつくるのも、人を育てるのも顔を合わせ、互いのぬくもりを感じられるかわり方なのだと思います。

これから、子どもさん方が明るい未来を支えていく時代。何が起きるか分からない、その中でも自分の人生をしっかりと歩めるよう、私たちは、保護者の皆様と一緒に大切なお子様を育ててまいります。

楽しかった！夏まつり・大変お世話になりました

7月5日（土）の夏まつりにおきましては、大変お世話になりました。心のこもったアトラクション、一人一人の子ども達のことを考えていただきましてありがとうございました。暑かったのですが、子どもたちの笑顔がとても嬉しく思いました。また、早くから、たくさんの準備をしていただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

楽しい夏休みをお過ごしください 「くすの木」について

早いものです。もうすぐ夏休みになります。終業式の日、「くすの木」をお渡しします。これは、担任より一学期のお子様の成長の様子、遊びの姿等をお伝えするものです。ご家庭で一緒にご覧になって、成長を振り返ってください。たくさん褒めてあげてください。

二学期、お会いできるのをお待ちしております。楽しい夏休みをお過ごしください。